

保護者の皆様

米原市立米原小学校

校長 田中 貴之

熱中症対策について

平素は、本校の教育活動につきまして、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。
児童には、下記の通り熱中症に予防しながら健康に過ごしてほしいと思います。学校生活においては、熱中症の危険性を予測するための環境条件の指標である「暑さ指数（WBGT）」（※）を定期的に測定するとともに、教室内では必要に応じて冷房を使用し、体育科の授業など体を動かす状況では気温等にとらわれず、活動中の児童の状態をよく観察して、異常がないかを確認することを周知徹底していきます。ご家庭におかれましても、次の点にご留意いただき、お子様の健康管理をよろしく願います。

※ 暑さ指数（WBGT）とは気温、気流、湿度、輻射熱を合わせたもので、暑さ指数（WBGT）計で測定します。

- ①十分な睡眠、適度な運動やバランスのとれた食事、お子様の免疫力を高めてください。
- ②こまめな水分補給ができるように、必ずお茶か水を容れた水筒を持たせてください。校内の水道水は飲料用として衛生基準を満たしておりますので、補充も可能です。
○必要に応じて、2本以上持たせていただいてもかまいません。
（教室個人ロッカーに予備ペットボトル1～2本の常備可）
○ペットボトルの場合、次の点にご協力をお願いします。
 - ・持ち物を管理する上で必要ですので、必ず油性マジックペンなどで記名をお願いします。
 - ・空になったペットボトルは必ず持ち帰るよう、ご家庭で声かけをお願いします。
 - ・商品ラベルなどが見えないように、ご家庭で取り外しておいてください。（他人との区別で、保冷カバーなどをつけるのが望ましいです。）
○中身を凍らせることは、容器の破損等の恐れがありますので、絶対にお止めください。
- ③服装は軽装とし、吸湿性や通気性のよい素材のものが望ましいです。また、直射日光を防ぐために帽子は必ずかぶらせてください。
- ④汗を多くかく時期ですので、汗拭きタオルを持たせてください。

（その他）

学校では、日傘、ネッククーラー、日焼け止めクリーム等の熱中症対策用品の使用を認めています。また、ハンディファンについては登下校用とします。お子様が自分の持ち物として自己管理できるようにご家庭でもお声がけしていただくとともに、必ず記名をお願いします。